

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		児童発達支援 くるむ						
		公表日 2025年3月3日						
		利用児童数 2025年2月28日				回収数 7人(100%)		
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7					〇整理整頓に心がけ、子どもたちの活動スペースを確保していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	1				〇児童発達支援は、最低でも子ども2人に対して職員は1人ついて活動をしています。ほぼマンツーマンですが、ねらいを踏まえたうえでの人員配置を心がけています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	1				〇外階段を利用するにあたって、怪我をすることがないよう職員間で声を掛け合って対応していきます。 〇子どもたちにわかりやすく利用してもらえるような環境設定を心がけていきます。また、必要に応じて改善していくことにも努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7					〇現状維持だけでなく、必要に応じて環境を改善し、清潔で、心地よく過ごせる環境であること、また、こども達の活動に合わせた空間となるよう努めていきます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	1				〇専門性を維持できるように、研修を受けていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					〇支援プログラムに沿った支援が提供できるよう努めます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6	1				〇ご家庭や関係機関と連携しながら個別支援計画を作成していきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6	1				〇大きな目標でなく、達成できる目標をスモールステップで積み上げていくような支援計画を作成していきます。目標を達成するために必要な力を見極め土台からの育成に励みます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					〇支援計画を職員間で共有しながら目標に沿った支援をしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7					〇子どもたちが興味をもてる教材教具を考え配置していきます。
保護者 への 説明 等	11	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					〇契約時にお話はさせていただきますが、都度、支援に絡めて説明していけるようにしていきます。
	12	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					〇保護者とお会いできるときには、心がけて話ができるようにしていきます。
	13	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	6				〇来年度から研修会等を企画して行こうと考えています。
	14	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7					〇連絡ツールであるHUGを利用したり、送迎時に話をしたりするなど、継続して情報共有に努めます。また、何かあれば気軽に電話をいただけるような関係づくりをしています。
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	2				〇相談会・懇談会・家庭訪問など定期的に保護者と話ができる機会を作っていきます。
	16	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7					〇子どもたちの読み取りを丁寧にすることで特性だけでなく、その時の様子などから、まずは共感することから始めていくことを忘れずに支援していきます。
	17	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	1				〇さらに気軽に相談できるような事業所であることを伝えていきます。
	18	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7					〇それぞれの子どもの特徴を捉え、どうしたらうまく伝わるのかを考えながら情報伝達の方法を考えていきます。
非常 時 等 の 対応	19	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7					〇HUGに搭載されているシステムをさらに使いこなすことができるように努めていきます。
	20	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	1				〇HUGの運営会社にて個人情報に漏れがなくなるようにリクエストしていきます。また、職員同士で声を掛け合いミスが出ないようにしていきます。
	21	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7					〇HUGを通してお伝えしていきます。
	22	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1				〇訓練などに、参加できない子どもが出ないように気を付けていきます。また、実施したことをHUGを通してお伝えしていきます。
	23	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					〇HUGを通してお伝えしていきます。
	24	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7					〇事業所判断で処理することをなくし、どのようなことも保護者に伝えていくように改善していきます。
満足 度	25	こどもは安心感をもって通所していますか。	7					〇引き続き、ご家庭や子どもたちと信頼関係を築き、安心して通える場所になるよう努めます。
	26	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7					〇引き続き、子どもたちが楽しく通ってこれるような場所になるように、職員一丸となって取り組んでいます。
	27	事業所の支援に満足していますか。	7					〇引き続き、ご満足いただけるような支援ができるように職員の研鑽を積み対応していきます。